

(財) 財務会計基準機構会員



JASDAQ

平成 25 年 11 月 14 日

各 位

株式会社 エスケーアイ
代表取締役社長 酒井 昌也
(JASDAQ:コード番号 9446)
問合先 常務取締役管理本部長
兼経理部長 田川正彦
電話番号052(262)4499

(訂正・数値データ訂正あり)

「平成 25 年 9 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

平成 25 年 5 月 13 日に発表いたしました「平成 25 年 9 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正がありましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 提出理由

平成 25 年 9 月期の第 2 四半期決算において売上の計上相違が発見され、記載内容の一部に訂正すべき事項がありました。

なお、詳しい訂正の経緯および理由、訂正の内容につきましては、本日付で開示しております「四半期決算短信等の一部訂正および訂正四半期報告書の提出に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正内容

訂正箇所には_____を付して表示しております。

以 上



平成 25 年 9 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 5 月 13 日

上場会社名 株式会社エスケーアイ 上場取引所 大
 コード番号 9446 URL <http://www.ski-net.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 昌也
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田川 正彦 (TEL) 052 (262) 4499
 四半期報告書提出予定日 平成 25 年 5 月 15 日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (金融機関・アナリスト・報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 9 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 9 月期第 2 四半期	9,768	2.4	424	△1.5	421	1.0	202	41.7
24 年 9 月期第 2 四半期	9,539	17.6	431	11.0	417	1.6	142	△5.5

(注) 包括利益 25 年 9 月期第 2 四半期 361 百万円 (65.0%) 24 年 9 月期第 2 四半期 218 百万円 (5.5%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25 年 9 月期第 2 四半期	18.64	—
24 年 9 月期第 2 四半期	13.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25 年 9 月期第 2 四半期	9,879	2,965	28.8
24 年 9 月期	8,562	2,712	30.6

(参考) 自己資本 25 年 9 月期第 2 四半期 2,847 百万円 24 年 9 月期 2,620 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 9 月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25 年 9 月期	—	0.00	—	—	—
25 年 9 月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 25 年 9 月期の連結業績予想 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,465	10.3	567	△11.2	558	△9.5	135	△32.3	12.44

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第 10 条の 5 に該当するものであります。詳細は、添付資料 3 ページ「サマリー情報 (注記事項) に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25 年 9 月期 2 Q	10,856,500 株	24 年 9 月期	10,856,500 株
② 期末自己株式数	25 年 9 月期 2 Q	72 株	24 年 9 月期	72 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25 年 9 月期 2 Q	10,856,428 株	24 年 9 月期 2 Q	10,856,428 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付書類の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間は、デフレ脱却とその目標達成に向け体制・環境が整備されると共に、景気上昇の期待感が高まるなか、円安傾向が鮮明となり、消費意欲にも改善がみられることから企業業績についても明るい兆しがみえてまいりました。

このような経済状況のもとで、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は9,768百万円（前年同四半期比2.4%増）、営業利益は424百万円（前年同四半期比1.5%減）、経常利益は421百万円（前年同四半期比1.0%増）、四半期純利益は202百万円（前年同四半期比41.7%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

①移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、携帯電話の普及台数が13,172万台を超えましたが、平均粗利単価の低下が継続するなか、スマートフォンを中心とする新機種の発売に伴い、携帯関連商品の販売促進を強化したことにより、利益確保に努めましたが、当第2四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は前期に比較して減少し、新規・機種変更を合わせ104,189台（前年同四半期比4.6%減）となりました。また、売上高は9,004百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業利益は311百万円（前年同四半期比24.7%減）となりました。

②保険代理店事業

コールセンターを拠点とした保険代理店事業につきましては、子会社である株式会社セントラルパートナーズにおいて、平成20年7月に青森県青森市に東北支店を開設後、2拠点体制により、営業効率を更に強化して販売力と生産性の向上に繋げるほか、複数の保険会社の新商品の取扱を継続しております。この結果、前述の新商品の販売が順調に推移したため、当第2四半期連結累計期間における売上高は515百万円（前年同四半期比19.6%増）、営業利益は164百万円（前年同四半期比83.7%増）となりました。

③不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、子会社であるエスケアアイ開発株式会社で平成19年8月に大型立体駐車場「エスケアアイパーク法王町」を名古屋市千種区にオープンし、稼働率の維持・向上に努めております。また、平成25年2月に、賃貸マンション「センチュリースクエア千種通」を名古屋市千種区にオープンし、全室契約満了となりました。この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は36百万円（前年同四半期比45.7%増）、営業損失は16百万円（前年同四半期は6百万円の営業利益）となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、子会社であるエスケアアイマネジメント株式会社は平成21年9月に設立後、平成22年7月に葬儀会館「ティア西尾」を、平成22年11月に葬儀会館「ティア桑名」を、平成23年11月に葬儀会館「ティア東海」および葬儀会館「ティア知多」を、それぞれオープンし、今後の需要を見据えた積極的な営業政策を展開しております。この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は213百万円（前年同四半期比20.5%増）、営業損失は37百万円（前年同四半期は79百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産の状況は、前連結会計年度末と比較して売掛金が739百万円増加したことなどにより、流動資産が683百万円増加し5,328百万円となりました。一方、固定資産は有形固定資産が421百万円増加し、投資その他の資産が209百万円増加したことなどにより、全体で633百万円増加し、4,551百万円となりました。その結果、資産総額は1,317百万円増加し、9,879百万円となりました。

負債については、前連結会計年度末と比較して買掛金が477百万円増加し、短期借入金が166百万円増加したことなどにより、流動負債は751百万円増の4,580百万円となり、長期借入金が305百万円増加したことなどにより、固定負債は313百万円増の2,334百万円となりました。その結果、負債総額は1,064百万円増加し、6,914百万円となりました。

また、純資産については、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が93百万円増加し、その他有価証券評価差額金が132百万円増加したことなどにより252百万円増加し、2,965百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の業績予想につきましては、特別利益の発生により当期純利益の進捗は突出しておりますが、売上高および営業利益につきましては計画を下回っており、通期計画（平成24年11月13日付の決算短信で公表）を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,634,331	1,592,124
売掛金	1,503,314	<u>2,242,768</u>
商品	1,318,900	1,306,969
貯蔵品	4,669	5,956
その他	183,186	<u>180,321</u>
流動資産合計	<u>4,644,401</u>	<u>5,328,139</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,739,172	2,235,378
土地	1,066,753	1,066,753
その他（純額）	179,835	105,459
有形固定資産合計	<u>2,985,761</u>	<u>3,407,591</u>
無形固定資産	65,996	67,943
投資その他の資産	866,226	1,076,176
固定資産合計	<u>3,917,984</u>	<u>4,551,711</u>
資産合計	<u>8,562,385</u>	<u>9,879,851</u>
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,516,073	1,993,807
短期借入金	1,118,485	1,285,015
未払法人税等	233,220	<u>245,842</u>
短期解約違約金損失引当金	1,100	130
賞与引当金	88,188	81,537
役員賞与引当金	42,290	24,180
その他	829,433	<u>949,687</u>
流動負債合計	<u>3,828,790</u>	<u>4,580,200</u>
固定負債		
社債	370,000	300,000
長期借入金	1,289,556	1,594,630
退職給付引当金	58,765	58,214
役員退職慰労引当金	195,630	204,445
資産除去債務	58,358	57,936
その他	48,687	119,205
固定負債合計	<u>2,020,996</u>	<u>2,334,430</u>
負債合計	<u>5,849,787</u>	<u>6,914,631</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,364	729,364
資本剰余金	666,862	666,862
利益剰余金	1,087,763	<u>1,181,605</u>
自己株式	△13	△13
株主資本合計	<u>2,483,977</u>	<u>2,577,819</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,596	269,500
その他の包括利益累計額合計	<u>136,596</u>	<u>269,500</u>
少数株主持分	92,024	<u>117,899</u>
純資産合計	<u>2,712,598</u>	<u>2,965,219</u>
負債純資産合計	<u>8,562,385</u>	<u>9,879,851</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	9,539,587	<u>9,768,678</u>
売上原価	7,097,192	7,305,536
売上総利益	2,442,394	<u>2,463,141</u>
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	674,733	697,345
賞与引当金繰入額	69,795	61,483
役員賞与引当金繰入額	21,145	24,180
退職給付費用	10,242	6,464
役員退職慰労引当金繰入額	10,090	10,885
その他	1,225,227	<u>1,238,180</u>
販売費及び一般管理費合計	2,011,233	<u>2,038,538</u>
営業利益	431,161	<u>424,602</u>
営業外収益		
受取利息	101	2,810
受取配当金	4,074	5,815
その他	6,156	5,332
営業外収益合計	10,332	13,958
営業外費用		
支払利息	15,706	15,660
社債発行費	5,724	—
その他	2,271	996
営業外費用合計	23,702	16,656
経常利益	417,792	<u>421,904</u>
特別利益		
固定資産売却益	45	24,638
投資有価証券売却益	—	42,894
その他	—	2,700
特別利益合計	45	70,233
特別損失		
固定資産売却損	—	1,543
固定資産除却損	8,940	640
その他	3,420	150
特別損失合計	12,360	2,333
税金等調整前四半期純利益	405,478	<u>489,804</u>
法人税、住民税及び事業税	240,848	<u>243,686</u>
法人税等調整額	9,920	<u>17,969</u>
法人税等合計	250,769	<u>261,656</u>
少数株主損益調整前四半期純利益	154,708	<u>228,148</u>
少数株主利益	11,888	<u>25,742</u>
四半期純利益	142,820	<u>202,406</u>

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	154,708	<u>228,148</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,158	133,037
その他の包括利益合計	<u>64,158</u>	<u>133,037</u>
四半期包括利益	<u>218,867</u>	<u>361,185</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	206,979	<u>335,309</u>
少数株主に係る四半期包括利益	11,888	<u>25,875</u>

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	405,478	<u>489,804</u>
減価償却費	99,648	96,285
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	100	—
短期解約違約金損失引当金の増減額 (△は減少)	△270	△970
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,304	△6,650
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,195	△18,110
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,662	△551
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,090	8,815
受取利息及び受取配当金	△4,176	△8,625
支払利息	15,706	15,660
社債発行費	5,724	—
固定資産除売却損益 (△は益)	8,894	△22,455
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△42,894
売上債権の増減額 (△は増加)	△715,762	<u>△739,454</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△329,491	4,860
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,196,368	477,734
未払金の増減額 (△は減少)	60,262	18,200
未払消費税等の増減額 (△は減少)	23,928	<u>△12,823</u>
その他	50,033	<u>36,724</u>
小計	818,305	295,551
利息及び配当金の受取額	4,191	8,695
利息の支払額	△15,333	△15,926
保険金の受取額	—	7,942
法人税等の支払額	△105,142	△227,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	702,021	68,546
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,627	△3,622
有形固定資産の取得による支出	△453,613	△445,179
有形固定資産の売却による収入	455	43,362
投資有価証券の取得による支出	—	△30,018
投資有価証券の売却による収入	—	62,718
差入保証金の差入による支出	△2,408	△5,362
差入保証金の回収による収入	1,549	9,299
預り保証金の受入による収入	214	5,327
その他	△4,065	△16,451
投資活動によるキャッシュ・フロー	△461,495	△379,925

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△416,515	166,530
長期借入れによる収入	891,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△78,642	△72,416
社債の発行による収入	294,275	—
社債の償還による支出	△90,000	△120,000
配当金の支払額	△108,564	△108,564
財務活動によるキャッシュ・フロー	491,554	265,549
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	732,079	△45,829
現金及び現金同等物の期首残高	930,853	1,496,038
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,662,933	1,450,209

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年10月1日 至平成24年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	不動産 賃貸・ 管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,907,181	430,622	24,987	176,795	9,539,587	—	9,539,587
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	14,982	—	14,982	△14,982	—
計	8,907,181	430,622	39,970	176,795	9,554,570	△14,982	9,539,587
セグメント利益 又は損失 (△)	414,043	89,645	6,351	△79,626	430,413	748	431,161

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年10月1日 至平成25年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	不動産 賃貸・ 管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,004,099	<u>515,113</u>	36,418	213,045	<u>9,768,678</u>	—	<u>9,768,678</u>
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	15,683	3,897	19,581	△19,581	—
計	9,004,099	<u>515,113</u>	52,102	216,943	<u>9,788,259</u>	△19,581	<u>9,768,678</u>
セグメント利益 又は損失 (△)	311,894	<u>164,650</u>	△16,537	△37,455	<u>422,551</u>	2,051	<u>424,602</u>

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

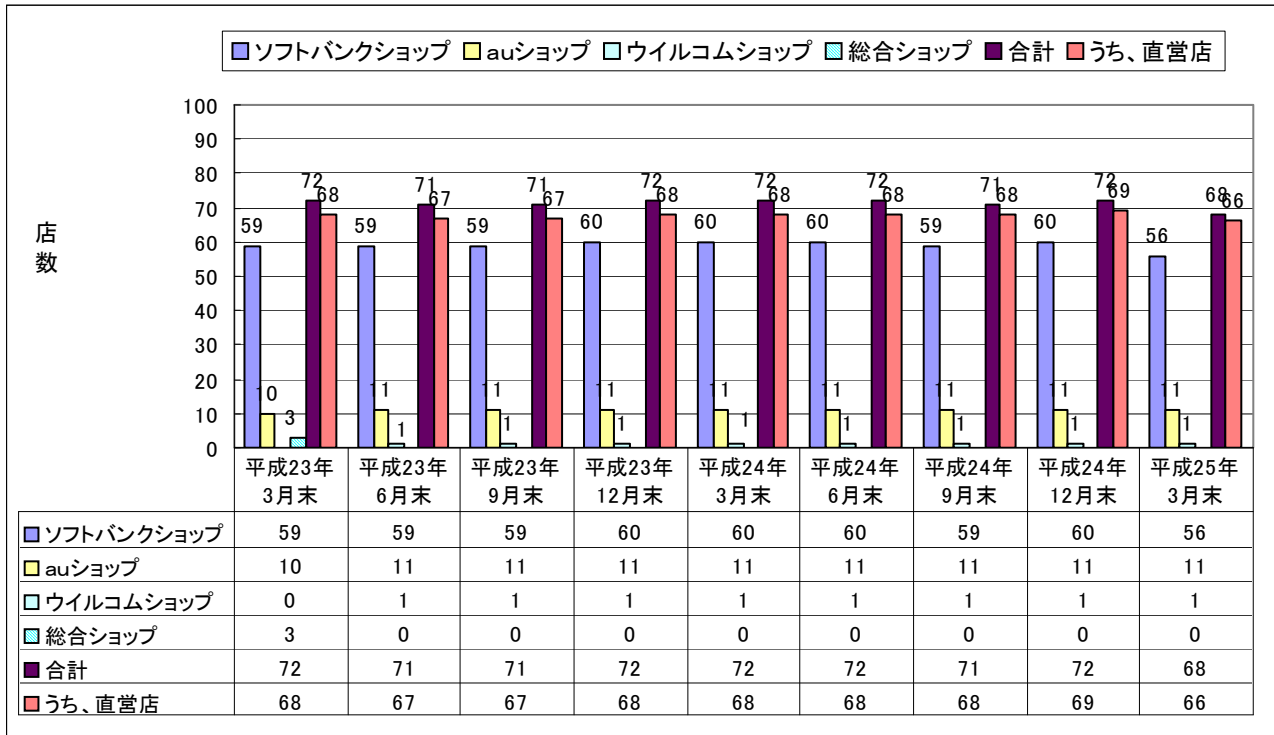
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

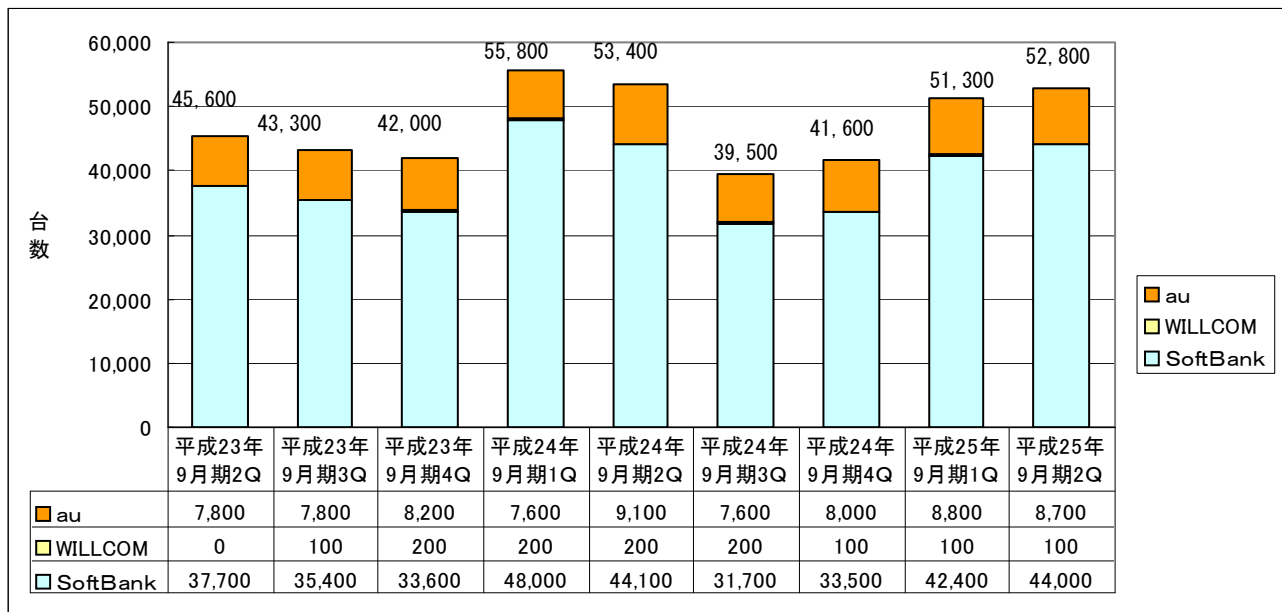
(参考資料)
四半期毎の店舗数推移

(単位：店)



四半期毎のキャリア別取扱台数

(単位：台)



なお、台数については百台未満を四捨五入しております。

上記取扱台数に占める新規販売台数の割合及び直営店による取扱比率

(単位：%)

	平成23年 9月期2Q	平成23年 9月期3Q	平成23年 9月期4Q	平成24年 9月期1Q	平成24年 9月期2Q	平成24年 9月期3Q	平成24年 9月期4Q	平成25年 9月期1Q	平成25年 9月期2Q
新規販売比率	45.5	46.1	40.7	34.8	49.4	47.5	40.2	31.6	47.0
直営店取扱比率	97.1	97.2	97.0	97.1	96.7	96.9	96.9	96.7	97.5

(参考)



平成25年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年5月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 エスケーアイ

コード番号 9446 URL <http://www.ski-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 昌也

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田川 正彦

四半期報告書提出予定日 平成25年5月15日

TEL 052-262-4499

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (金融機関・アナリスト・報道関係者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年9月期第2四半期の連結業績(平成24年10月1日～平成25年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年9月期第2四半期	9,700	1.7	356	△17.3	353	△15.3	176	23.7
24年9月期第2四半期	9,539	17.6	431	11.0	417	1.6	142	△5.5

(注) 包括利益 25年9月期第2四半期 323百万円 (47.9%) 24年9月期第2四半期 218百万円 (5.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年9月期第2四半期	16.28	—
24年9月期第2四半期	13.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
25年9月期第2四半期	9,806		2,927		28.8
24年9月期	8,562		2,712		30.6

(参考) 自己資本 25年9月期第2四半期 2,821百万円 24年9月期 2,620百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年9月期	—	0.00	—	—	—
25年9月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年9月期の連結業績予想(平成24年10月1日～平成25年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,465	10.3	567	△11.2	558	△9.5	135	△32.3	12.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年9月期2Q	10,856,500 株	24年9月期	10,856,500 株
25年9月期2Q	72 株	24年9月期	72 株
25年9月期2Q	10,856,428 株	24年9月期2Q	10,856,428 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(6) セグメント情報等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間は、デフレ脱却とその目標達成に向け体制・環境が整備されると共に、景気上昇の期待感が高まるなか、円安傾向が鮮明となり、消費意欲にも改善がみられることから企業業績についても明るい兆しがみえてまいりました。

このような経済状況のもとで、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は9,700百万円（前年同四半期比1.7%増）、営業利益は356百万円（前年同四半期比17.3%減）、経常利益は353百万円（前年同四半期比15.3%減）、四半期純利益は176百万円（前年同四半期比23.7%増）となりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

①移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、携帯電話の普及台数が13,172万台を超えましたが、平均粗利単価の低下が継続するなか、スマートフォンを中心とする新機種の発売に伴い、携帯関連商品の販売促進を強化したことにより、利益確保に努めましたが、当第2四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は前期に比較して減少し、新規・機種変更を合わせ104,189台（前年同四半期比4.6%減）となりました。また、売上高は9,004百万円（前年同四半期比1.1%増）、営業利益は311百万円（前年同四半期比24.7%減）となりました。

②保険代理店事業

コールセンターを拠点とした保険代理店事業につきましては、子会社である株式会社セントラルパートナーズにおいて、平成20年7月に青森県青森市に東北支店を開設後、2拠点体制により、営業効率を更に強化して販売力と生産性の向上に繋げるほか、複数の保険会社の新商品の取扱を継続しております。この結果、前述の新商品の販売が順調に推移したため、当第2四半期連結累計期間における売上高は446百万円（前年同四半期比3.8%増）、営業利益は96百万円（前年同四半期比7.8%増）となりました。

③不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、子会社であるエスケーアイ開発株式会社で平成19年8月に大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を名古屋市千種区にオープンし、稼働率の維持・向上に努めております。また、平成25年2月に、賃貸マンション「センチュリースクエア千種通」を名古屋市千種区にオープンし、全室契約満了となりました。この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は36百万円（前年同四半期比45.7%増）、営業損失は16百万円（前年同四半期は6百万円の営業利益）となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、子会社であるエスケーアイマネジメント株式会社は平成21年9月に設立後、平成22年7月に葬儀会館「ティア西尾」を、平成22年11月に葬儀会館「ティア桑名」を、平成23年11月に葬儀会館「ティア東海」および葬儀会館「ティア知多」を、それぞれオープンし、今後の需要を見据えた積極的な営業政策を展開しております。この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は213百万円（前年同四半期比20.5%増）、営業損失は37百万円（前年同四半期は79百万円の営業損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における資産の状況は、前連結会計年度末と比較して売掛金が667百万円増加したことなどにより、流動資産が610百万円増加し5,254百万円となりました。一方、固定資産は有形固定資産が421百万円増加し、投資その他の資産が209百万円増加したことなどにより、全体で633百万円増加し、4,551百万円となりました。その結果、資産総額は1,243百万円増加し、9,806百万円となりました。

負債については、前連結会計年度末と比較して買掛金が477百万円増加し、短期借入金が166百万円増加したことなどにより、流動負債は715百万円増の4,543百万円となり、長期借入金が増加したことなどにより、固定負債は313百万円増の2,334百万円となりました。その結果、負債総額は1,028百万円増加し、6,878百万円となりました。

また、純資産については、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が68百万円増加し、その他有価証券評価差額金が132百万円増加したことなどにより215百万円増加し、2,927百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年9月期の業績予想につきましては、特別利益の発生により当期純利益の進捗は突出しておりますが、売上高および営業利益につきましては計画を下回っており、通期計画（平成24年11月13日付の決算短信で公表）を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社および連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年10月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,634,331	1,592,124
売掛金	1,503,314	2,171,011
商品	1,318,900	1,306,969
貯蔵品	4,669	5,956
その他	183,186	178,349
流動資産合計	4,644,401	5,254,410
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,739,172	2,235,378
土地	1,066,753	1,066,753
その他（純額）	179,835	105,459
有形固定資産合計	2,985,761	3,407,591
無形固定資産	65,996	67,943
投資その他の資産	866,226	1,076,176
固定資産合計	3,917,984	4,551,711
資産合計	8,562,385	9,806,122
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,516,073	1,993,807
短期借入金	1,118,485	1,285,015
未払法人税等	233,220	213,055
短期解約違約金損失引当金	1,100	130
賞与引当金	88,188	81,537
役員賞与引当金	42,290	24,180
その他	829,433	946,270
流動負債合計	3,828,790	4,543,995
固定負債		
社債	370,000	300,000
長期借入金	1,289,556	1,594,630
退職給付引当金	58,765	58,214
役員退職慰労引当金	195,630	204,445
資産除去債務	58,358	57,936
その他	48,687	119,205
固定負債合計	2,020,996	2,334,430
負債合計	5,849,787	6,878,426

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,364	729,364
資本剰余金	666,862	666,862
利益剰余金	1,087,763	1,155,901
自己株式	△13	△13
株主資本合計	2,483,977	2,552,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	136,596	269,500
その他の包括利益累計額合計	136,596	269,500
少数株主持分	92,024	106,079
純資産合計	2,712,598	2,927,695
負債純資産合計	8,562,385	9,806,122

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
売上高	9,539,587	9,700,338
売上原価	7,097,192	7,305,536
売上総利益	2,442,394	2,394,801
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	674,733	697,345
賞与引当金繰入額	69,795	61,483
役員賞与引当金繰入額	21,145	24,180
退職給付費用	10,242	6,464
役員退職慰労引当金繰入額	10,090	10,885
その他	1,225,227	1,237,852
販売費及び一般管理費合計	2,011,233	2,038,210
営業利益	431,161	356,590
営業外収益		
受取利息	101	2,810
受取配当金	4,074	5,815
その他	6,156	5,332
営業外収益合計	10,332	13,958
営業外費用		
支払利息	15,706	15,660
社債発行費	5,724	—
その他	2,271	996
営業外費用合計	23,702	16,656
経常利益	417,792	353,892
特別利益		
固定資産売却益	45	24,638
投資有価証券売却益	—	42,894
その他	—	2,700
特別利益合計	45	70,233
特別損失		
固定資産売却損	—	1,543
固定資産除却損	8,940	640
その他	3,420	150
特別損失合計	12,360	2,333
税金等調整前四半期純利益	405,478	421,792
法人税、住民税及び事業税	240,848	211,226
法人税等調整額	9,920	19,941
法人税等合計	250,769	231,168
少数株主損益調整前四半期純利益	154,708	190,624
少数株主利益	11,888	13,922
四半期純利益	142,820	176,702

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	154,708	190,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,158	133,037
その他の包括利益合計	64,158	133,037
四半期包括利益	218,867	323,661
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	206,979	309,605
少数株主に係る四半期包括利益	11,888	14,055

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成25年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	405,478	421,792
減価償却費	99,648	96,285
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	100	—
短期解約違約金損失引当金の増減額 (△は減少)	△270	△970
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,304	△6,650
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,195	△18,110
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,662	△551
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	10,090	8,815
受取利息及び受取配当金	△4,176	△8,625
支払利息	15,706	15,660
社債発行費	5,724	—
固定資産除売却損益 (△は益)	8,894	△22,455
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△42,894
売上債権の増減額 (△は増加)	△715,762	△667,696
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△329,491	4,860
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,196,368	477,734
未払金の増減額 (△は減少)	60,262	18,200
未払消費税等の増減額 (△は減少)	23,928	△16,240
その他	50,033	36,396
小計	818,305	295,551
利息及び配当金の受取額	4,191	8,695
利息の支払額	△15,333	△15,926
保険金の受取額	—	7,942
法人税等の支払額	△105,142	△227,715
営業活動によるキャッシュ・フロー	702,021	68,546
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,627	△3,622
有形固定資産の取得による支出	△453,613	△445,179
有形固定資産の売却による収入	455	43,362
投資有価証券の取得による支出	—	△30,018
投資有価証券の売却による収入	—	62,718
差入保証金の差入による支出	△2,408	△5,362
差入保証金の回収による収入	1,549	9,299
預り保証金の受入による収入	214	5,327
その他	△4,065	△16,451
投資活動によるキャッシュ・フロー	△461,495	△379,925

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年10月1日 至 平成24年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年10月1日 至 平成25年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△416,515	166,530
長期借入れによる収入	891,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△78,642	△72,416
社債の発行による収入	294,275	—
社債の償還による支出	△90,000	△120,000
配当金の支払額	△108,564	△108,564
財務活動によるキャッシュ・フロー	491,554	265,549
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	732,079	△45,829
現金及び現金同等物の期首残高	930,853	1,496,038
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,662,933	1,450,209

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成23年10月1日 至平成24年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	不動産 賃貸・ 管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	8,907,181	430,622	24,987	176,795	9,539,587	—	9,539,587
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	14,982	—	14,982	△14,982	—
計	8,907,181	430,622	39,970	176,795	9,554,570	△14,982	9,539,587
セグメント利益 又は損失 (△)	414,043	89,645	6,351	△79,626	430,413	748	431,161

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成24年10月1日 至平成25年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	移動体通信 機器販売 関連事業	保険 代理店 事業	不動産 賃貸・ 管理事業	葬祭事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,004,099	446,773	36,418	213,045	9,700,338	—	9,700,338
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	15,683	3,897	19,581	△19,581	—
計	9,004,099	446,773	52,102	216,943	9,719,919	△19,581	9,700,338
セグメント利益 又は損失 (△)	311,894	96,638	△16,537	△37,455	354,539	2,051	356,590

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。

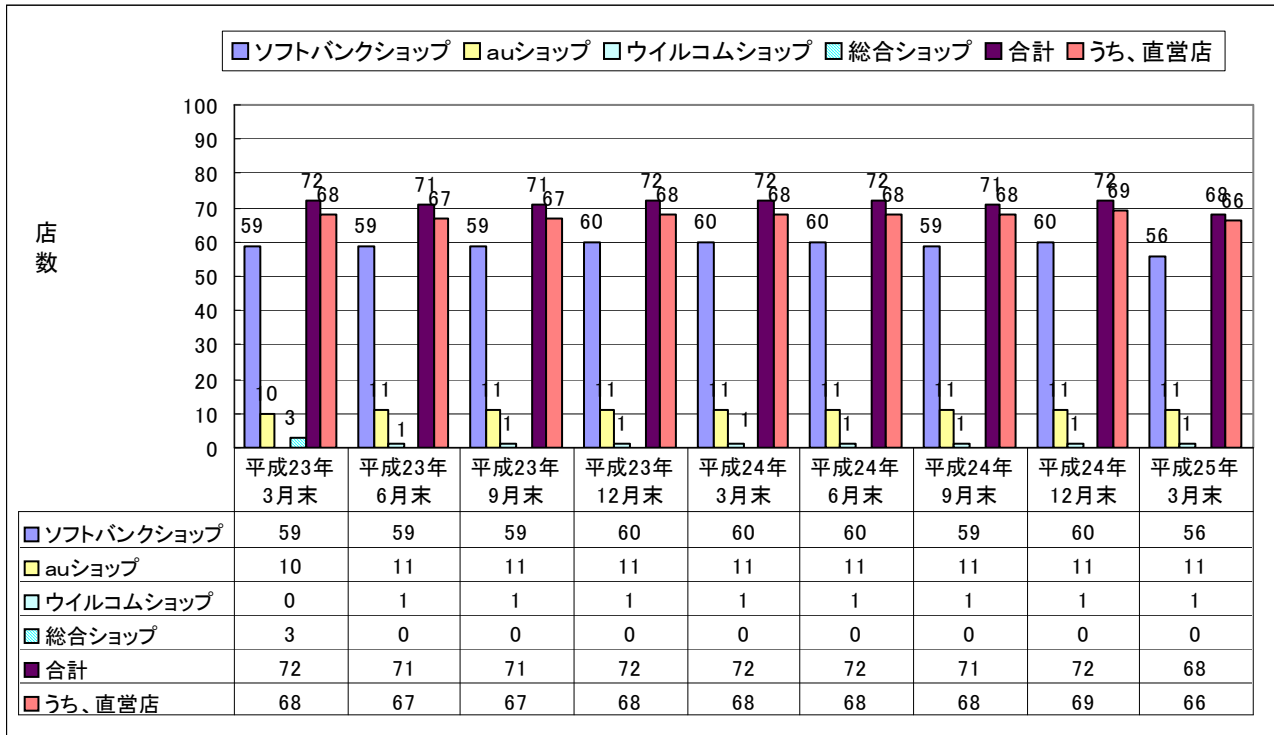
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

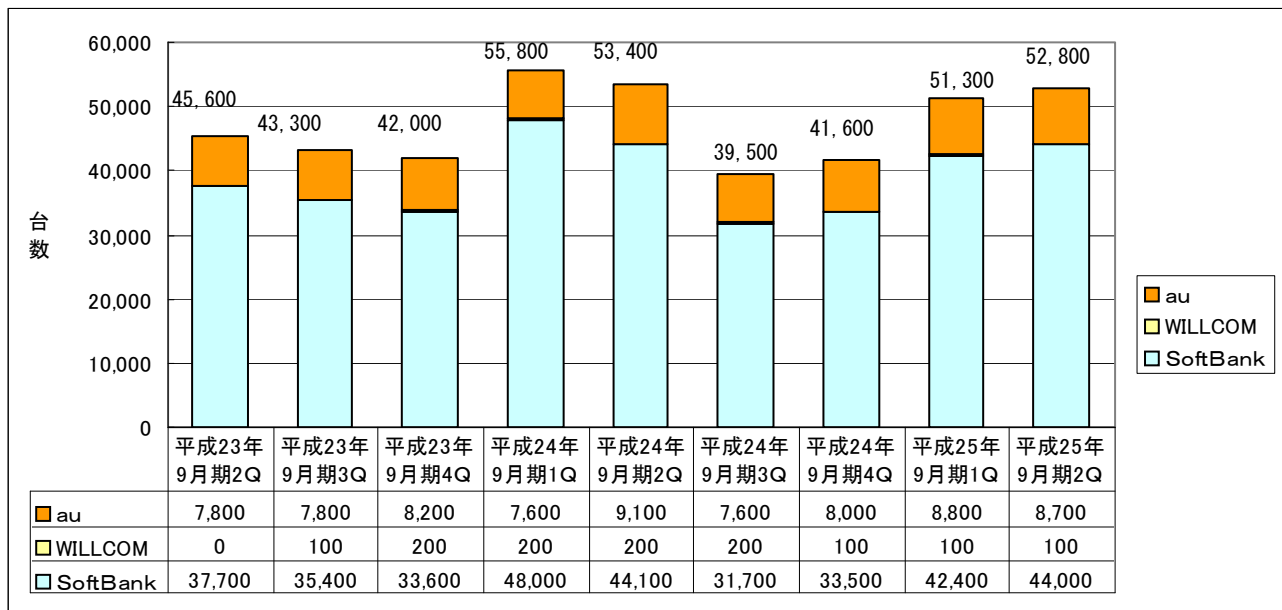
(参考資料)
四半期毎の店舗数推移

(単位：店)



四半期毎のキャリア別取扱台数

(単位：台)



なお、台数については百台未満を四捨五入しております。

上記取扱台数に占める新規販売台数の割合及び直営店による取扱比率

(単位：%)

	平成23年 9月期2Q	平成23年 9月期3Q	平成23年 9月期4Q	平成24年 9月期1Q	平成24年 9月期2Q	平成24年 9月期3Q	平成24年 9月期4Q	平成25年 9月期1Q	平成25年 9月期2Q
新規販売比率	45.5	46.1	40.7	34.8	49.4	47.5	40.2	31.6	47.0
直営店取扱比率	97.1	97.2	97.0	97.1	96.7	96.9	96.9	96.7	97.5